

心の風景

私の海田町

く変わり続けるまち、
つながる思い

第1回

日浦山からの海田町



▲1965年撮影



▲現在の海田町

9月30日に町制施行60周年を迎える海田町。

広報かいたでは、これから1年間、昔と今を比べ、海田町の歩みを振り返ります。写真の提供は、現在海田町の昔の写真を収集している海田郷土文化研究会の皆さんに協力していただきました。昔を懐かしむ人、今の違いに驚く人、同じ一枚の写真に馳せる想いを見る人によりさまざまです。写真を通じて昔を振り返ることで、海田町の魅力を再発見してみましょ。

撮影者 大久保清司さん

この写真を撮影したのは、1965年、私が26歳の時でした。大学の研究に必要で始めた写真でしたが、研究以外でも風景や植物などを撮影していました。県外に住んでいたときは、海田町に戻ってくるたびに風景などを撮影したのを覚えていました。

このたび、私も参加する郷土史文化研究会で昔の写真を収集することになり、私にとっても改めて過去に撮影した写真を振り返る機会となりました。

写真からもわかるように、当時は建物が少なく、多くの田畑がありました。現在の海田児童館（幸町）のあたりから、広島電機高等学校（現在の国際学院高校）が見えていましたね。また、田んぼに稲が実ると一面が黄金に染まり、日浦山から眺めたとき、とてもきれいでした。

いつまでも残りたい 海田町の風景

私がこれからの海田町に残りたいものは瀬野川です。昔はたくさん子どもたちが瀬野川で遊んでいました。私の写真にも瀬野川で遊ぶ子どもたちの姿が映っています。現在でも多くの水鳥や水生生物が生息しており、自然と触れ合うことができ、きれいな瀬野川を、子どもたちに残してほしいです。

広報かいた5月号(No.587)

平成28年5月1日発行

発行/海田町 編集/企画部企画課
〒736-8601 広島県安芸郡海田町上市14番18号
TEL(082)826-0121 FAX(082)826-0103

ホームページ <http://www.town.kaita.lg.jp/>
(携帯版) <http://www.town.kaita.lg.jp/mobile/>
E-mail kikaku@town.kaita.lg.jp



印刷/ロープレス
株式会社